

## 《調査書の記入上の注意》

- ※ 出身中学校長は、調査書委員会を設け、作成された調査書について、記載内容を生徒指導要録と照合のうえ審査を行い、公正かつ遺漏のないようにしなければならない。
- ※ 調査書は、生徒指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のないように作成しなければならない。
- ※ 出身中学校長は、調査書を、前期(特色)選抜・中高一貫教育(連携型)に係る入学者選抜においては、令和6年(2024年)1月19日(金)から1月24日(水)正午までに、後期(一般)選抜においては、令和6年(2024年)2月22日(木)から2月27日(火)午後4時までに、出願先の高等学校長に提出しなければならない。
- ※ 何らかの事情で、評定を出すことができない場合は、その評定の部分を空欄とし、その旨を総合所見及び指導上参考となる諸事項欄に記述すること。

- 1 「編入学、転入学、転学・退学等の記録」の欄  
該当するものがない場合は、斜線を引くこと。
- 2 「観点別学習状況」の欄
  - (1) 観点ごとに、評価が「A」の場合のみ○印を記入し、それ以外は空欄とすること。
  - (2) 第3学年在校生については令和5年(2023年)12月31日までの評価を記入すること。
- 3 「各教科の学習の記録」の欄
  - (1) 各学年の欄には、生徒指導要録に基づいた評定(第3学年在校生は令和5年(2023年)12月31日までの評定)を記入すること。
  - (2) 「選択教科」で、年間の中で前期、後期で異なる教科(コースを含む。)を履修した場合は、それぞれ記入すること。その際、前期、後期の区別を付ける必要はない。なお、履修しなかった教科は、空欄とすること。
- 4 「特別活動の記録」の欄  
記載事項が特になければ、「特記事項なし」と記入すること。
- 5 「出欠の記録」の欄
  - (1) 第3学年在校生については、令和5年(2023年)12月31日現在で記入すること。
  - (2) 欠席が0の場合は、「備考(欠席の理由等)」の欄は斜線を引くこと。
- 6 「健康の記録」の欄  
中学校で指導上特に配慮した事項、受検上配慮すべき事項など、特記事項があれば記入すること。特記事項がない場合は、「特記事項なし」と記入すること。
- 7 その他
  - (1) 様式は一切変更しないこと。
  - (2) 氏名は、生徒指導要録の記載と同一であれば、ゴム印でも認める。
  - (3) 誤記を訂正する場合は、二本線で消し、その上から記載者の訂正印を押して、正しく書き直すこと。
  - (4) 複写したものに校長の職印及び記載者の印を押印することで、調査書とすることができる。
  - (5) 「※ 入学願の受付番号」の欄には、記入しないこと。